

第14回かがわ型グリーン・ツーリズム体験ツアー 「うどん打ちと冒険遊び体験ツアー」が開催されました。

かがわグリーン・ツーリズム推進協議会の主催により、標記ツアーが平成24年10月21日(日)まんのう町で開催され、8組17名の方に参加いただきました。

かりん会館では、講師の馬場さんから説明を受けながら、各組1kgの小麦粉(地粉・さぬきの夢2000を配合)でうどん生地の練りから麺切りまでを行いました。

はじめは粉の練り加減や水分量に戸惑いながらも、足踏みのコツなどを面白く感じたようで、馬場氏の軽妙な説明に真剣に頷きながら、生地作りを楽しんでいただきました。業務用の麺切り包丁(台付き)にも初めて触れる参加者が多く、興味津々で、麺作りに取り組む様子が見られました。

完成した生麺の出来栄えにも大満足で、たくさんのお土産ができたため、保存方法(冷蔵:1週間、冷凍:小分けで1ヶ月)を熱心に質問する姿が見られました。

昼食は、かりん亭名物「ヤーコンうどん」の定食を頂きました。野菜を練りこんだうどんは親子ともに好評で、また、地元野菜で作ったコロッケや惣菜、中讃地区特有の「甘めで具沢山」のぼら寿司(大人用)と、きつね寿司(子供用)が美味しいと、ほぼ全員が完食し満足されたようでした。

当日は快晴で、施設から見える「満濃池」の美しさをあらためて感じたという感想もお聞きしました。



かぐや姫プレイパークの「冒険遊び場」では、子供たちが目を輝かせて竹林の中の様々な竹の遊具に集まりました。竹の平均台やブランコなど、登り降りにも工夫が必要な遊具を乗り越え、山の斜面を竹の切り株等に気をつけながら駆け回ったり、トカゲを見つけて捕まえたりと、里山の自然を積極的に楽しんでいただけたようです。

手作り体験では、石文鎮、風車、竹ぼっくりの中から、1品を選んで制作し、工夫して遊ぶ姿が見られました。また、竹森さんが、近隣のイノシシ被害の話に触れたことで、興味をもった参加者への追加メニューとして、檻に捕えた野生のイノシシ9頭がいる広場を見に行きました。まんのう町の里山に野生のイノシシがいることや、その迫力ある大きさに驚きながら、大人も子供も興味深く見学したようです。

仲南産直市では、地元特産品(マコモダケ・ひまわり油等)や、珍しい特産アイス(ひまわりの種、米)を楽しみ、生産者の作った説明POPなどを興味深く読みながらゆっくりと見てまわりました。

